

毛皮のマリー

LA MARIE-VISON

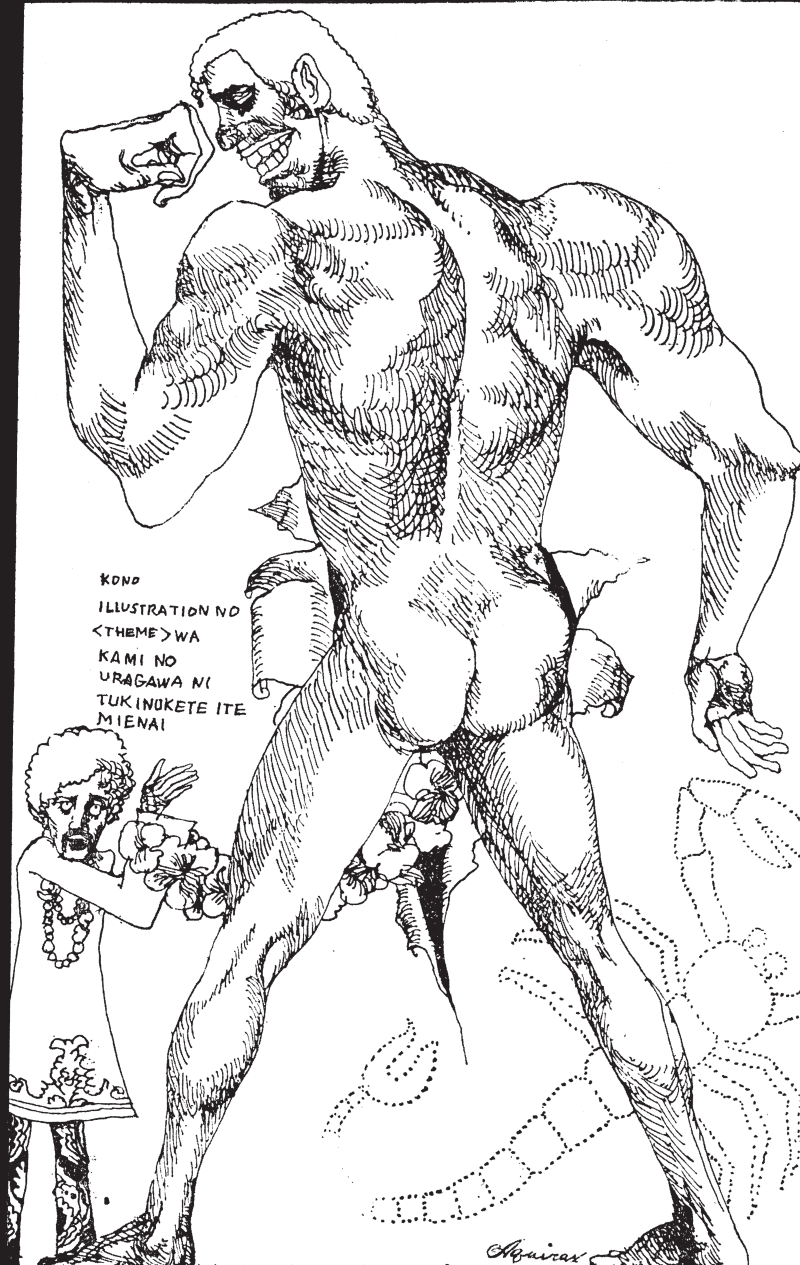
寺山修司 劇場美術館 特別関連イベント
寺山修司没後25年特別公演

伝説の女優!! 劇作家・川村毅が、マリー役にて捧ぐオマージュ!!

2008年5月4日は寺山修司没後二十五回目の命日となります。
「寺山修司 劇場美術館」特別関連イベントとして演劇公演「毛皮のマリー」の青森公演が決定しました。見逃す事のできないわずか2ステージのみの公演です。寺山修司初期の代表作であり、美輪明宏氏が演じ続けている「毛皮のマリー」。

寺山氏が逝った47歳になった、劇作家・川村毅がなんと毛皮のマリーを演じます。
川村毅ファンはもちろん、寺山修司ファン必見です!!

寺山修司 川村毅 主演



KONO
ILLUSTRATION NO
<THEME> WA
KAMI NO
URAGAWA NI
TUKINOKETE ITE
MIENAI

●物語●
花咲ける四十歳の男娼、オカマのマリーさん(川村毅)は、あなつかしきストロハイム氏よろしく(男(笠木誠)を従え、息子と称する美少年(手塚とおる)を匿い、擬古典的に装われた贅沢な一室に住まわっている。美少年を外に世界に誘い出そうとする美少女(菅野菜保)と……

●CAST●

毛皮のマリー——川村 毅
欣也(美少年)——手塚とおる
紋白(美少女)——菅野菜保之
下男/醜女のマリー——笠木 誠
刺青の水夫——中村 崇
鶏姦詩人1——伊澤 勉
鶏姦詩人2 / 快楽の淫——村島智之
美女の亡霊——森 耕平 / 森山光治良
椎谷陽一 / 村井 雄
岡 大輔 / 関 洋甫

●STAFF●

作——寺山修司
企画・監修——森崎偏陸
演出——川村 毅
衣裳・美術——宇野亜喜良
照明——中村昭一郎
音響——尾崎弘征
舞台監督——小松主税
製作——平井佳子 / ティーフクトリー
協力——テラヤマ・ワールド
制作協力——青森演劇鑑賞協会 / 福士輝子
オトテック / 道路劇場 / 麻屋
北川達男 / 北川紗央理
共催——青森県立美術館
助成——日本芸術文化振興会 舞台芸術振興事業

2008年5月10日(土)・11日(日)

開演：10日=19:00 / 11日=15:30 ※開場は開演の20分前

●料金(日時指定・全席自由)

前売 ¥2,500 / 当日 ¥3,000

●電話予約・チケット取扱

青森演劇鑑賞協会 TEL.017-722-7944

青森県立美術館ミュージアムショップ(直接販売のみ)

ティーフクトリーオンラインチケット <http://www.tfactory.jp/> (パソコン)

<http://www.tfactory.jp/m/> (携帯)

会場：青森県立美術館 1階シアター 青森県立美術館 TEL.017-783-3000

「寺山修司 劇場美術館：1935～2008」

2008年4月1日(火)～5月11日(日)

※休館日4月14日(月)

●過去最大級の寺山修司の全貌を展示●

青森県立美術館

AOMORI MUSEUM OF ART

<http://www.aomori-museum.jp/ja/>

ご予約・お問合せ—ティーフクトリー
160-0023 新市区西新宿3-5-12-405
tel.03-3344-3005 fax.03-3344-3051
info@tfactory.jp <http://www.tfactory.jp>

TFACTORY

